

文京のがくどうほいく

★区役所児童青少年課との面談★

10月29日に、要望書A(区内の学童保育全般に関する項目)の回答の受領のために、文京区男女協働子育て支援部児童青少年課と面談しました。こちらからは、下村会長、行政窓口担当の萩原、吉岡、公設民営担当の牛嶋、区連協改革担当の田中の計5名が参加し、久住部長、工藤課長、石井係長という区の学童保育事業を統括されている方々とお話しができ、とても有意義な面談となったと思います。

区から要望書Aへの回答詳細は別途皆さんへお知らせしますが、今回の面談を通じて、私個人としては、「(区連協は)児童保護者の総意を健全に代表する組織であることが、行政とその利用者である我々住民の双方の利益に資することになる」と再確認しました。

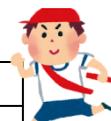
公設民営については、育成室個別の事情の影響が大きく、また扱いに注意を要する内容を含むことが多いため、育成室毎の個別対応が基本ということで、区とも理解が一致しています。10月度運営委員会で行いましたが、公設民営導入育成室からの状況説明と委員会内での共有は有意義であったと思いますので、行政とも同じ理解を共有出来るように今後考えていきたいと思っています。よろしくお願いたします。(行政窓口担当:吉岡(本郷第二))

★来年5月の運動会についての検討と意見募集★

今年度は、参加育成室・学童数の増加や、予定時間のオーバーへの対応と合わせ、実行委員会を3ブロックによる持ち回り体制から、参加全育成室が関与する体制に変更すべく検討を進めておりましたが、11/16の運営委員会で、1～3の方針が固まりました。

1. 運動会実行委員会を、3グループに分ける

運動会Aグループ	運動会Bグループ	運動会Cグループ
本駒込/駒本/神明/汐見 /駕籠町/千石第一・第二/ 千石西/(駕籠町小新設)	久堅/大塚小/水道/ 目白台第二/窪町/小日 向台町/目白台/茗台	向丘/柳町第二/柳町/本郷 /本郷第二/白山東/指ヶ谷/ 湯島/第三中/(柳町第三新設)



2. 各グループが1年ごとに「コア」、「サブ1」、「サブ2」の役割を持ち回る

(次回はコアをBグループ、サブ1をAグループ、サブ2をCグループが担当)

「コア」:従来の実行委員会を担当(ただし警備・会場設営を免除)、

「サブ1」:従来の実行委員会の補佐(警備・会場設営担当)、「サブ2」:警備、会場設営のメイン担当



3. 競技数は削減せず、内容の改善によって予定時間内に収められるようにする

なお、運動会の第1回実行委員会は2015年1月下旬から2月の招集を予定しています。運動会に関してのご意見は随時お気軽に bunkyo.renkyo@gmail.com にお寄せください。(イベント担当:岩本(千石西))

【ご参考】競技内容等の改善案・検討案(11月16日運営委員会資料より抜粋) あくまで「案」です。

- 大玉送り:整列に時間がかかる。決戦の3回目は必要か?→整列は学年別にしない。競技は2回まで。
- おじゃま玉入れ:おじゃま大人に被害あり。人数が多すぎて玉がない。→おじゃま廃止。学年別にする。
- 障害物競争:フラフープで破損あり。競技が長い。→フラフープを平均台に変更。
- タイフーンレース:育成室数増加の場合、レース数増の懸念
- リレー:参加チームの多い育成室と少ない育成室の不公平感(待ち時間の長さ等)。レース数が無制限。
→レース数に上限を設け、多い場合抽選を行う。当日エントリー・キャンセルを不可とする。
- 綱引き:時間がかかる(特に大人)。→大人男女は1回勝負とする。大人は参加人数制限を設ける。
- その他:参加賞は必要か → 要検討。(文責 総務担当:浦野(白山東))



← HPのQRコードです

<http://bunkyokurenkyo.web.fc2.com/>

【特集テーマ】そろそろ卒室・・・先輩たちはどうしたの？

3年生はそろそろ卒室に向けた準備の時期でしょうか。4年生になって育成室に通えなくなると、みんなどうしてるの？ 指導員の先生、OBの方々に、卒室後に向けた心の準備をお聞きしました。

【子供と確認しておくこと】

- ①おでかけルール
- ・大人のいない家の中で遊ばない
 - ・行ってよいところ、いけないところを確認
 - ・行き先連絡方法・帰宅ルールの確認
- ②家の中ルール
- ・危険なものの確認(コンロ、お風呂・・・)
 - ・食べてよいもの、食べちゃいけないものの確認

【準備しておくこと】

- ・顔見知りご近所の確認・あいさつ(もしもの時は、どうぞよろしく)
- ・パパママネットワークの確認(うちの子が変なところにいたら連絡してね)
- ・万が一の連絡方法・集合場所の確認・練習
- ・パソコンのフィルタリング等の設定(パソコンは使い放題～～)



【卒室にむけて 指導員の視点から】

早いところは、年明け1月から卒室行事にむけての取り組みが始まります。ちなみに湯島育成室では、毎年卒室式に父母会からの記念品として、卒室製作のオルゴールが贈られています。3年生になったら、オルゴール作りがあるのを、子どもたちも楽しみにしています。それから文集作りも、卒室にむけての大事な取り組みの一つです。また、年度末の保護者会は学年別のグループ面談として実施する中で、3年生は卒室後の生活をテーマに行い、卒室経験者からのアドバイスなども聞ける有意義な機会になっています。

こうして、親子ともに不安と期待をもって迎える卒室ですが、子どもたちは、意外にたくましく、そして忙しく、育成室のない放課後を過ごしているように思います。卒室に向けて、まずは、親子で生活のルールを確認し、子どもがどうしたいか、親がどうしてほしいかを話し合うことをお勧めします。長期休みなど学校が休みの時の過ごし方も心配ですが、児童館が開館するまでの時間を図書館での学習タイムにしたり、友だちと誘い合ってランチタイムなども活用しながら過ごしているOBの子どもたちもいます。大事なものは親同士のネットワーク、そして育成室や児童館の指導員も困ったときに相談できる地域の大人の一人としてあてにしてほしいと思います。(湯島育成室指導員 秋元)

★「ぶんこうけん(文京の学童保育交流研究集会)」の位置づけの変更★

2014年度「ぶんこうけん」実施についての各父母会向けアンケート(10月末×切)に、ご協力どうもありがとうございました。このアンケートでは、昨年度以来の「ぶんこうけん」を巡る議論に基づき①運営担当はブロック割りの輪番制ではなく希望父母会により、②分科会のみでの半日開催、という前提で、運営担当を希望する父母会を募りました。その結果、「希望する団体2、希望しない団体23」となりました。この結果を踏まえ11/5の役員会と11/16の運営委員会で議論し、運営担当を希望しない声がほぼ全てに達したことに鑑み「ぶんこうけん」は「区連協全体の行事としては実施しない」ことを決定しました。同時に、これまで「ぶんこうけん」が果たしてきた「文京区の育成室を守る」「父母会の横のつながりを作る」機能は今後は別の方法で維持を図ることを確認しました。一方で、OB父母の集いほから、「ぶんこうけん」の開催を希望する有志によって開催したいとお申出があり、現在、その協議が開始されたところです。有志による開催について詳細が決定しましたら、改めてご連絡します。(改革担当:田中(大塚小))

★来年秋のバザーについての意向調査★

来年度の区連協活動方針を検討するにあたり、区連協バザーについての意向調査を実施いたします。調査内容は「来年度も今年度と同様にバザーを実施するとして、団体として出店意向はありますか?」です。具体的には、①従来のA、B、Cのブロック割りを維持、②会場は本年度と同じ会場(A:勤労福祉会館ピロティ、B:大塚公園、C:クイーンズ伊勢丹裏・柳町小学校横の路上)、③日程は原則9月中の日曜日(ただし、各ブロックの話し合いにより別日程も可)、④経費は各出店団体で負担、⑤収益金は各出店団体が受け取る(区連協への供出はゼロ)としての来年度の出店意向です。

11~12月に開催される各育成室での父母会にて、ご検討いただき、12月26日までに「出店する予定」「出店しない予定」「わからない」のいずれかを、bunkyo.renkyo@gmail.comにご回答ください。(イベント担当:岩本(千石西))

【今後の予定】

- 12月10日(水) 役員会
- 12月26日 バザー意向調査×切
- 1月8日(木) 役員会
- 1月16日(金) 第5回運営委員会
- 1月下旬~2月 運動会第1回実行委員会

【編集後記】

第4回運営委員会は、初の試みとしての日曜午前開催でした。明るい日中の会、私はなかなか新鮮だと思いましたが、参加されたみなさまいかがでしたでしょうか。運営委員会での検討結果をできるだけ新鮮なうちに届けるべく、次回は1月末ごろを予定しています。よいお年を^^。(総務担当:浦野(白山東))